

## 患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

### 記

|                   |                                                                                                                                                                      |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究機関名             | 市立豊中病院                                                                                                                                                               |
| 研究実施許可日           | 2026年 6月26日                                                                                                                                                          |
| 研究終了日             | 2029年12月31日                      まで                                                                                                                                  |
| 研究の名称             | 生物学的切除可能境界膵癌に対する術前補助療法の現状把握のための多施設共同後方視的研究                                                                                                                           |
| 研究対象              | 大阪大学消化器外科肝胆膵疾患分科会参加施設において、2012年1月から2023年12月に術前補助療法後に手術を施行した生物学的切除可能境界膵癌症例                                                                                            |
| 対象材料              | 診療記録                                                                                                                                                                 |
| 対象期間              | 2012年1月から2023年12月                                                                                                                                                    |
| 研究の目的意義           | 解剖学的に規定される切除可能膵癌の中でもCA19-9が高値(>500U/ml)の症例は生物学的に悪性度が高く、さらに予後不良とされます。<br>このような生物学的切除可能境界膵癌症例において、新たな治療戦略の検討が必要であると思われます。生物学的切除可能境界膵癌症例に対して術前治療戦略開発のための知見を得ることを目的とします。 |
| 方法                | 大阪大学消化器外科肝胆膵疾患分科会参加施設において、2012年1月から2023年12月に術前補助療法後に手術を施行した生物学的切除可能境界膵癌症例を対象として後方指摘に臨床データを収集、解析します。(多施設共同後方視的観察研究)                                                   |
| 個人情報の取り扱い         | 個人情報院内で取り扱いますが、匿名化等により外部には出しません。                                                                                                                                     |
| 問い合わせ先<br>(研究責任者) | 市立豊中病院 消化器外科<br>清水 潤三<br>TEL:06-6843-0101                                                                                                                            |